

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	農林課(農政担当)		
事務事業名	農業経営基盤強化資金利子補給事業	事業番号	10422
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-6 農業の振興
	施策目標	自然環境と調和した持続可能な農業を展開するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	農業者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	農業経営基盤強化促進法の農業経営改善計画等の認定を受けた農業者が借入する農業経営基盤強化資金の実質金利を引き下げるため利子補給を行い、経営改善計画に即して効率的、安定的な経営体を目指す。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	農業経営改善計画に示された経営改善を行うことにより、意欲ある農業者の規模拡大等を金銭面から支援し、継続的な営農活動が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 貸付件数(農業経営基盤強化資金)	35戸	33戸	29戸	29戸	27戸	25戸	28戸	25戸
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R2予算		R3予算	
					R2決算			
					1,588	1,548	1,148	
内訳	国道支出金				794	773	574	
	地方債							
	その他							
	一般財源				794	775	574	
人員(人工)					0.08	0.08	0.08	
職員人件費 (=人員(人工) × 7,673 千円)					614	614	614	
総事業費(=事業費+職員人件費)					2,202	2,162	1,762	
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)					88	86		
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	検討していない。
今後の動向・市民ニーズなど	農業経営基盤強化資金利子補給事業の趣旨に基づき、適切に実施する。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	農業経営基盤強化資金を活用し、農業用機械・施設の整備などに必要な資金を借入することにより、経営改善計画に即して小売乙的、安定的な経営体を目指すことができる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 (株)日本政策金融公庫は、認定農業者に対する資金の貸付を決定し、貸付決定を受けた認定農業者、市交付要領に基づき、市の利子補給を申請する制度設計となっている。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 認定農業者が借り入れたの業経営基盤強化資金に対する、市の利子補給金制度である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 「農業経営基盤強化資金に係る利子補給事務について」に基づき、適正に運用している。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 農業経営基盤強化資金に対する利子補給事務については、法令に定めるところにより実施している。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 認定農業者が借り入れた農業経営基盤強化資金に対する、市の利子補給金制度であることから、受益者の負担はない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	農林課(農政担当)		
事務事業名	多面的機能支払交付金交付事業	事業番号	12517
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-6 農業の振興
	施策目標	自然環境と調和した持続可能な農業を展開するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	根室地区環境保全会
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	農業・農村の多面的機能を発揮するため、根室市に存する農用地、水路、農道等の地域資源及び農村環境の保全を図ることを目的とする。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	農業・農村の多面的機能が発揮され、地域の共同活動I、農業生産活動、自然環境の保全が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 農村環境の保全活動に取り組む農業者数	117名	117名	118名	118名	116名	115名	116名	117名
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R2予算	R2決算	R3予算	
					17,112	17,060	17,112	
内訳	国道支出金				12,859	12,808	12,859	
	地方債							
	その他							
	一般財源				4,253	4,252	4,253	
人員(人工)					0.25	0.25	0.25	
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					1,918	1,918	1,923	
総事業費(=事業費+職員人件費)					19,030	18,978	19,035	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					165	165		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	検討していない。
今後の動向・市民ニーズなど	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進することが必要である。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	地域の共同活動により、遊休農地の発生や、農用地での鳥獣被害が抑制され、地域景観が保全・向上していることから、本事業の効果は有効に発揮されている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 本事業は、農業者等で組織されている「根室地区環境保全会」が事業主体となり活動しており、国の実施要領により、地方公共団体は、国の交付金と併せて一本化して交付金を交付すると規定されている。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 「根室地区環境保全会」が実施する活動は、多面的機能を確保する観点から必要な事業である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 本事業は、「多面的機能支払交付金実施要綱」等、国の制度に基づき取り組んでいる。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 本事業は、「多面的機能支払交付金実施要綱」等、国の制度に基づき取り組んでいる。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 交付金の負担割合は、国50%、道25%、市25%である。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	農林課(農政担当)			
事務事業名	根室西部地区道営草地整備事業	事業番号	12713	
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分
<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託				

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-6 農業の振興
	施策目標	自然環境と調和した持続可能な農業を展開するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	農業者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	草種構成の悪化や収量の低下を防止、生産性の向上と生産コストの低減を図るため、農地の起伏修正等を行い、大型農業機械の稼働率の向上と草地の適正な改良を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	自給飼料(草地)の生産性の向上と生産コストの低減を図り、酪農経営基盤を強化する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H29)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)	
		H28	H29	H30	R1	R2			
1 10aあたりの牧草収量	3,221kg	—	—	3,642kg	3,518kg	—	3,800kg	3,900kg	
2									
3									
4									
事業費(=下記内訳計)					R2予算		R2決算		R3予算
					43,750		34,974		50,000
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他				43,750	34,974	50,000		
	一般財源								
人員(人工)					0.17	0.17	0.17		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					1,304	1,304	1,304		
総事業費(=事業費+職員人件費)					45,054	36,278	51,304		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					—	—			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	検討していない。
今後の動向・市民ニーズなど	酪農経営において、自給飼料生産基盤整備は必要不可欠であり、要望量は多い。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない ----- 自給飼料(草地)の生産性の向上と生産コストの低減が図られている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 ----- 本事業は、北海道が事業主体である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない ----- 本事業は、適期に草地整備事業を実施することで、栄養価の高い牧草収量を確保できることから、事業の見直しは検討していない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない ----- 事業実施による経済効果は、事業に要する経費を上回るため、事業計画は妥当である。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない ----- 農業農村整備事業はを活用し、適切に事業を推進する。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある ----- 本事業の補助率は国50%、道25%、受益農家25%である。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定あり (R4年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	農林課(農政担当)				
事務事業名	農畜産業活性化推進事業	事業番号	12769		
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-6 農業の振興
	施策目標	自然環境と調和した持続可能な農業を展開するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	一般市民、農業者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	農畜産物に係る根室ブランドの確立や担い手確保について、農業関係者による協議会を設立し、地産地消と販売促進のための将来的なブランド化や、担い手確保への課題と問題点、実現方法を検討し、持続可能な農畜産業を目指した施策を展開する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	酪農従事に係る担い手の確保に取り組むことで、事業承継や後継者対策など、酪農家の減少に対して地域の担い手のモチベーションの維持を図る。また、根室産牛乳の製造など、根室産生乳を活用した商品開発を行うことでブランド化を図り、農畜産物を活用した地域産業の活性化につなげる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H30)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)	
		H28	H29	H30	R1	R2			
1 酪農従事者(新規・後継者)の確保	1人	-	-	1人	0人	1人	3人	5人	
2									
3									
4									
事業費(=下記内訳計)					R2予算		R2決算		R3予算
					1,500		1,500		1,500
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他				1,500	1,500		1,500	
	一般財源								
人員(人工)					0.17	0.17		0.17	
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					1,304	1,304		1,304	
総事業費(=事業費+職員人件費)					2,804	2,804		2,804	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					2,804	2,804			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	全国的な課題となっている農業者の担い手確保および根室産生乳のブランド化を望む声はある。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	担い手確保対策については、東京都・大阪府・札幌市で開催された就農相談会に出展、ブース着席者1世帯(5名)の酪農体験を実施した。根室産生乳のブランド化については、先進地視察等をするなどして生乳加工に関する見識を深め、今後の事業展開の検討をすすめた。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 市やJA、農業者などの農業関係団体を構成員とした「根室市農畜産業活性化推進協議会」において施策展開を行うもの。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 引き続き、根室市農畜産業活性化推進協議会において、農業関係団体等と連携の上事業を実施していく。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業計画に応じ、毎年度、事業費を精査する。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 根室市農畜産業活性化推進協議会において、担い手対策、地域ブランド化事業を実施するものであり、他事業との統合の可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 担い手確保対策、生乳の地域ブランド化の検討を実施しているものであり、受益者から負担をいただく予定はない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	水道課(水道事業担当)				
事務事業名	農業用水施設整備事業	事業番号			
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-6 農業の振興
	施策目標	自然環境と調和した持続可能な農業を展開するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	国営環境保全型かんがい排水事業負担金及び管路等の整備	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	環境への負担軽減に配慮した「国営環境保全型かんがい排水事業」に取り組み安全・安心な農畜産物を供給するクリーン農業に貢献するため、「安全で安心な水」を安定的に供給する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 農業用水及び簡易水道の普及率	92.3%	92.3%	92.3%	93.5%	93.5%	93.3%	93.7%	95.0%
2 農業用水及び簡易水道の有収率	92.9%	90.1%	89.3%	83.4%	86.6%	84.1%	90.0%	90.0%
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R2予算		R2決算		R3予算
				44,498		44,498		51,915
内訳	国道支出金							
	地方債			44,400		44,400		51,900
	その他							
	一般財源			98		98		15
人員(人工)				1.00		1.00		1.00
職員人件費 (=人員(人工) × 7,673 千円)				7,673		7,673		7,673
総事業費(=事業費+職員人件費)				52,171		52,171		59,588
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)				559		559		
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)				620		620		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	管種や布設位置などは経済的になるように行っている。
今後の動向・市民ニーズなど	今後も市民生活や農業生産活動において欠くことのできないものであることから、何時でも安心して飲める安全な水道水の供給を継続してする。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	安定給水を行っているため結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 施設の維持管理等を全面的に委託するための検討を行う。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 新にコスト縮減できる材料や方法があれば直ちに見直しを図るが、今のところ見直す必要がないと考えている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない コスト縮減に関して日々努力している。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 地理的条件などから厳しい。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 今後、安定給水を継続していくため、見直す可能性がある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

主管課名(担当名)	農林課(農政担当)			
事務事業名	あさひ東根室地区公社営草地整備事業	事業番号	12800	
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分
				<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-6 農業の振興
	施策目標	自然環境と調和した持続可能な農業を展開するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	農業者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	草種構成の悪化や収量の低下を防ぎ、生産性の向上と生産コストの低減を図るため、農地の起伏修正等を行い、大型農業機械の稼働率の向上と草地の適正な改良を行う。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	自給飼料(草地)の生産性の向上と生産コストの低減を図り、酪農経営基盤を強化する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 10aあたりの牧草収量	3,221kg	—	—	3,642kg	3,518kg	—	3,800kg	3,900kg
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R2予算	R2決算	R3予算	
					34,749	34,500	33,881	
内訳	国道支出金							
	地方債				4,300	4,300	4,200	
	その他				29,944	29,695	29,196	
	一般財源				505	505	485	
人員(人工)					0.17	0.17	0.17	
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					1,304	1,304	1,304	
総事業費(=事業費+職員人件費)					36,053	35,804	35,185	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					—	—		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	検討していない。
今後の動向・市民ニーズなど	酪農経営において、自給飼料生産基盤整備は必要不可欠であり、要望量は多い。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	自給飼料(草地)の生産性の向上と生産コストの低減が図られている。
	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	本事業は、北海道農業公社が事業主体である。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	本事業は、適期に草地整備事業を実施することで、栄養価の高い牧草収量を確保できることから、事業の見直しは検討していない。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	事業実施による経済効果は、事業に要する経費を上回るため、事業計画は妥当である。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	農業農村整備事業はを活用し、適切に事業を推進する。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	本事業の補助率は国50%、道14%、市6%、受益農家30%である。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定あり (R5年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月